

医学・医療に関連する商業紙報道 見出し・概要 (平成22年6月1日～6月30日)

官公庁の医療政策		新聞	掲載面	掲載日
「医療ツーリズム」支援 新会社設立	経産省「医療産業研究会」で検討。政府系機関、民間医療機関、旅行会社等で2011年設立。	読売	1面	6.29
トップレベルの研究拠点へ564億円	文科省は大型加速器増強費など「最先端研究基盤事業」の14の大型プロジェクトを発表した。	読売	2面	6.23
後期高齢者 月額医療費8万円超	厚労省2008年度医療給付実態調査報告。後期高齢者で月1回以上受診した人は86%。	読売	32面	6.22
医学部新設の容認検討	文科省 医師不足に対応 30年ぶり方針転換	信毎	1面	6.19
成長戦略 前途は 混合診療の拡大	高い治療費 懸念	朝日	6面	6.19
ピロリ菌除菌治療	保険の対象広がる	朝日	6面	6.19
国保 規模拡大し赤字解消へ	改正国民健康保険法で広域化が可能となり、19府県で策定、28都道府県も検討中。	読売	夕1面	6.19
肝炎対策で自治体(に地域格差)	検査後フォロー 3割が実施せず (厚労省 11月に肝炎対策基本法基本指針をまとめる予定)	朝日	7面	6.18
精神疾患患者への訪問支援導入合意	(地域精神保健医療の体制を話し合う)厚労省チーム (地域で患者を支える体制に転換)	朝日	7面	6.18
社保病院 運営に暗雲	9月末に法人(年金・健康保険福祉施設整理機構)解散 関連法案廃案	朝日	7面	6.17
ワクチン政策の専門機関設置へ	厚労省 (米国の予防接種に関する諮問委員会「ACIP」を参考)	朝日	7面	6.17
介護予防 戸別訪問が効く?	厚労省が見直し案 高齢者の健康 細かく確認	朝日	7面	6.17
精神疾患の労災申請者 千人超える	2009年度の認定は234人。20～40歳代が全体の8割、自殺者は63人。	読売	34面	6.15
「死亡時画像診断」死因究明に有用	日本での「異常死」の解剖は10%。厚労省は画像診断(CT等)の活用の検討会を設置。	読売	夕12面	6.14
「子宮がん」一括表記やめて	日本産科婦人科学会 厚労省に要請 実態把握へ「頸」と「体」区別	毎日	3面	6.13
認知症施設 まだ半数	認知症疾患医療センター 医療・介護拠点 国目標は150カ所	朝日	7面	6.4

病院の経営

スペシャル医療クラーク 病院で新しい専門職活躍	国立病院機構京都医療センター。研修医と同程度の能力でサポートする。発案者の藤井院長「職員にゆとりが生まれ120%成功、人件費がかかるが病院全体が活性化した。」	千日	13面	6.13
----------------------------	---	----	-----	------

再生医療

iPS細胞を自動培養 未分化状態で安定的に	川崎重工業、国立成育医療研究センター、産業技術総合研究所で世界初。装置は、画像処理による未分化なiPS細胞のより分け、培養液の交換や廃棄などの複雑な作業を自動化。	千日	18面	6.29
--------------------------	---	----	-----	------

臓器移植

子ども心臓移植 東大など3施設	学会協議会が発表	朝日	37面	6.29
生体肝移植「決断良かった」	肝臓を娘に提供した父親 ドナーのリスク軽減課題 信大 初の手術から20年	信毎	38面	6.19

子からも臓器移植	(臓器移植委員会)指針案了承 拒否か(を)十分確認	朝日	37面	6.11
----------	---------------------------	----	-----	------

## 予防医学

「塗るワクチン」の素材開発	東京大、大阪府立大の研究チームが開発に成功。ネイチャー・マテリアルズに掲載。	読売	12面	6.21
脳ドック学会、134施設を認定	標準的な検査可能「選ぶ際の参考に」( <a href="http://www.snh.or.jp/jsbd/nintei_list.html">http://www.snh.or.jp/jsbd/nintei_list.html</a> )	朝日	11面	6.16
メタボ男性、うつ病リスク2.3倍	九州大調査 女性は関連なし (日本うつ病学会総会で発表)	朝日	37面	6.12
番組きっかけの乳がん健診 TBSに中止要請	医師ら「20～30代は不要」 見つかりにくく 科学的裏付けない	朝日	38面	6.10

## 感染症

新型インフルワクチン、足りたの?	1億3千万人分余る見込み 期限は最長1年間	朝日	2面	6.29
契約の3割解約へ	新型インフルワクチン スイス社製	朝日	37面	6.29
〇157感染急増	(感染報告数779人。国立感染症研究所)	朝日	37面	6.23
武田 ワクチン復活	インフル流行で製造検討	朝日	7面	6.20
新型インフル報告書案	厚労省「感染力に応じて対策を」	朝日	37面	6.9
感染症の危機管理は情報戦	発生当初は最悪の事態を想定し強めの対策をとる。その後、刻々と変わる情報を分析し、速やかに対策に反映させる。専門家の役割は大きく、情報発信の専門家の養成も必要となる。	読売	13面	6.8
スーパー耐性菌の脅威	世界で急拡大 院内感染防げ (耐性菌との)終わらない闘い 新薬見通しなし	朝日	31面	6.8

## 産科

広がる産科分業	初期～中期(は)診療所 後期～出産(は)大病院 勤務医の負担軽減 利便性と安全性の両立 高齢出産増加も背景	朝日	夕13面	6.17
---------	---	----	------	------

## 救急医療

3次救急病院と療養病床の連携	急性期を脱した患者や軽症者を転院させ、救急病床の不足解消。診療報酬上の加算が新設。	読売	夕5面	6.1
----------------	---	----	-----	-----

## 治療法・薬

急速に進歩する「免疫細胞療法」	個々の症状にあわせた治療が可能な「がんのオーダーメイド医療」へ。	産経	9面	6.30
変わる大腸がん治療	新薬登場、遺伝子検査で効果を事前判定 「短期間で腫瘍縮小」 高額な医療費が課題	朝日	30面	6.17
高血圧治療 2種類を一つにした配合剤	薬減ったら血圧下がった 2種類合計より安価 忘れず服用 後押し	朝日	34面	6.10
骨折治すたんぱく質	4週間早く回復 東大が(臨床試験で)確認 (日本骨代謝学会で発表)	朝日	夕10面	6.10
へそを切開する単孔式内視鏡手術	「胆のう摘出手術」を中心に普及。操作が難しいとされる。「単孔式内視鏡手術研究会」発足	読売	夕9面	6.10
統合失調症「ペントシジン」が高濃度	アミノ酸の仲間、患者の約4割で血中濃度が高い。体外排出するビタミンB6化合物は新薬として期待できる。都精神医学総合研究所と東北大研究チーム。米国精神医学専門誌に発表。	読売	12面	6.8

がん治療の柱 放射線療法	がん放射線を集中させ、副作用の少ない照射法が普及。体力に自信の無い高齢者でも治療が受けられる。日本放射線腫瘍学会認定施設の治療実績一覧表(読売新聞アンケート調査)	読売	15面	6.6
小刻みに震える頭	(頭部の振戦「本態性振戦」 解説者 服部孝道千葉大名誉教授)	朝日	34面	6.3
肝がんに腹腔鏡手術	傷や負担小さめ 一部は保険適用 経験の差 安全左右	朝日	34面	6.3

### 危機管理

病院の安全管理 道半ば	全国共同行動 参加2割どまり 巡回・研修で底上げ 第三者の監視必要	朝日	30面	6.24
急げ 虐待防ぐ支援	乳幼児揺さぶられ症候群 泣き声がきっかけ チェック体制必要 赤ちゃん知る「教育」に効果	朝日	33面	6.12

### 公害

認知症 徘徊は一時期の症状	無理に止めずに気分を紛らわすのが有効。いつかは終わるので粘り強く見守る。	読売	26面	6.18
水銀規制に「水俣条約」へ一歩	調印外交会議(2013年) 国内で開催へ	朝日	夕14面	6.12

### 介護

介護施設「抑制」撤廃へ(2012年度)	厚労省「自治体で判断」	信毎	3面	6.12
---------------------	-------------	----	----	------

### 地域医療

大森記念病院 休院へ	外来診療30日まで「人員確保困難に」	東京	1面	6.26
市立病院どこへ行く(千葉県松戸市)	老朽化で立て替え急務 二転三転、摩擦生じる 松戸市長選 6日告示	朝日	29面	6.4
医学生に奨学金(千葉県山武市)	月額20万円、年2人に支給 来年度から、(山武医療センター)医師確保で	朝日	29面	6.4
銚子市立病院 整形外科も診療開始	(千葉県)6月から隔週木曜日。月1回、睡眠時無呼吸症の診療も始める。土曜診療も検討中。	読売	31面	6.1
国立病院機構千葉医療センター	新病棟、今日から使用開始 診療科目・フロア面積を拡大、地域のニーズにこたえる。	千日	9面	6.1

### 医学・医療・科学情報

家畜えさに抗生物質	耐性菌懸念「削減を」 米FDA指針案	朝日	夕13面	6.30
唾液チェック がん発見	成分の分析技術開発 慶大・UCLA	朝日	1面	6.29
「薬の処方注意して」	(向精神薬の過量服用による)自殺予防 救急患者の主治医に 横浜市大医療センター	毎日	26面	6.27
2010参院選 医療 点検マニフェスト	医師不足の解消競う 診療報酬増額横並び 地方病院へ配分必要 医師偏在の解決策見えず	朝日	3面	6.26
嗅覚の神経回路のしくみを解明	東大教授ら たんぱく質2種が重要な役割 (米科学誌セルに掲載)	朝日	33面	6.25
糖尿病を防ぐたんぱく質	(サイエンスに掲載)	朝日	33面	6.25
オーガニック食品 食べ過ぎにご注意	米大学「低カロリーー思いこみ」	朝日	夕3面	6.24

「イレッサ」で肺がんの進行遅くなる	東北大学などによる非小細胞肺癌対象の臨床試験。他の抗がん剤と比較し約2倍遅くなる。米医学誌「ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシン」に掲載。	読売	37面	6.24
日本の医療を担う日本医師会へ	開業医の意見の代弁者から転換し、医療現場、特に勤務医の声を政策立案者に届け、専門化集団として医療のあるべき姿、医療政策を提言する使命を果たすべき。	読売	11面	6.23
がんと性生活～女性編	治療後変わる感覚に戸惑い まずパートナーと相談を 不妊対策 事前に卵子保存	朝日	17面	6.22
報告書を提出しない研究者 593人	独法「日本学術振興会」が交付する科学研究費補助金。10年度は1300億円分を交付予定。	読売	31面	6.22
科学技術政策と産業政策	地域の持つ強みを引き出し、イノベーション(技術革新)と産業を結びつける政策の実現を。	読売	13面	6.22
サッカーW杯の食事にレバニラ	酸素の少ない高地での試合に向けた栄養管理対策。不足しがちな鉄分を多くとる工夫。	読売	20面	6.22
2010参院選 政治に言いたい	医療平等で透明に - 岐阜 開業医院長 -	朝日	夕15面	6.21
「教育 家計に負担大」	文科(省)白書 不況背景に初の特集	朝日	6面	6.19
日本人にもスポーツ遺伝子	元五輪選手から特徴的DNA確認 (都健康長寿医療センター研究所などのチーム)	朝日	37面	6.17
日中の活動量も眠りも測ります	タニタが開発 (「睡眠計」「活動量計」)	朝日	8面	6.15
サルの脳 T でウキウッキー	前頭葉の一部、活性化 京大教授ら調査(スイスの学術誌電子版に掲載)	朝日	夕11面	6.14
子どもの性同一性障害	ホルモン剤個人輸入 副作用の危険と隣り合わせ 悩む現場の専門医 ホルモン療法国内指針 18歳未満対象外	毎日	1・2面	6.13
遺族ケア、CGも活用	米NTSB(運輸安全委員会)事故報告に工夫 日本は年度内に指針	朝日	37面	6.12
覚せい剤密造	原料薬品の一部 医療関係者から調達	朝日	夕11面	6.10
脂肪を溶かすタンパク質 肥満治療薬の有力候補か	免疫細胞の一種が分泌する「AIM」タンパク質が体重の増減に関与することに着目し、脂肪のもとを合成する酵素の働きを抑制することを突き止めた。米医学誌セルメタボリズムに発表。	千日	18面	6.9
若年性認知症の情報を掲載	「若年認知症の人と家族のために～サービス利用の手引き～」(認知症の人と家族の会 発行)	読売	17面	6.8
がけっぷち?「科学技術立国」	大学への運営費交付金削減で基礎研究費減、博士課程への進学率も低下する。だが、公的投資を求めるには、大学からも国民に理解されるような説明が必要。(学術研究シンポジウム)	読売	13面	6.8
アレルギー抑えるたんぱく質	花粉症・アトピー(などの)治療法開発に期待 筑波大チームが発見 (米科学誌ネイチャーイムノロジー電子版に発表)	朝日	夕10面	6.7
痛みとところのかかわり	痛みが患者の利益とならないよう、慢性痛の患者の家族は適度な距離感を保つことが必要。	読売	16面	6.1
千葉大園芸学部に防犯サークル	昨年、園芸学部生が殺害された事件をきっかけに、学生の自主防犯意識を高めるため結成。	読売	31面	6.1

注記 1. 信毎：信濃毎日新聞 千日：千葉日報 2. 著作権上、見出しのみ掲載できる場合は、印の後に記載しております。  
3. 掲載見出しに補足した場合、補足部分を( )で記載してあります。 4. 読売新聞、産経新聞、の見出しは著作権等があり掲載記事の見出しとは異なるように配慮されております。 5. 日本経済新聞、秋田さきがけの記事は著作権等があり掲載していません。  
6. 同一記事が複数の新聞で報道されている場合、可能な限り、最も詳しい内容ないしは早い日付で報道されたものを掲載するようしております。